
【隔】週刊「74歳が送る農業文化マガジン『電子耕』」号外（20.1号）

--農業・健康・食・図書・人物情報--

<http://nazuna.com/tom/denshico.html>

1999.11.19（金）発行 東京・ひばりヶ丘 原田 勉

<mailto:tom@nazuna.com>

*****発行部数 1305+45 部*****

<おわび：20号を水曜に配送したのは、ほんの出来心です。

あい澄みませんでした（ぺこり）：配送アシスタント原田太郎>

気を取り直して号外企画

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆ 『電子耕』第20号配信記念読者プレゼント ☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

なんとか20号まで発行できました。みなさん、ありがとうございます。

感謝を込めてプレゼントを企画しました。

今回は東京エリア対象で申し訳ありません。

（全世界対象？の『電子耕』アンケートプレゼントは、只今準備中です）

◆プレゼント

劇団文化座12月東京公演「祭りはまだか」チケット

抽選で2名1組様ないし1名様つつ計2名様へプレゼントします。

◆応募方法

題名を「プレゼント希望」とし、

- ・鑑賞希望公演の日と回、枚数（2枚まで）

第2希望までご記入ください。

*12/12と12/18公演は満席です。12/19楽日公演は残席数約7%

- ・『電子耕』の感想・要望、あるいは現在の関心事

- ・Eメールアドレスを明記し、

tom@nazuna.com 宛にお申し込みください。

<mailto:tom@nazuna.com>

◆締め切り 11/23（火曜）午後12時まで。

*全席自由ですが、300席余の小劇場（文化座アトリエ＝普段は稽古場）

<http://bunkaza.com/pct/atelier-map2.gif>

ですので臨場感たっぷりです。

脚本の鳥海二郎さんは、普段は文化座の営業部門たる制作部の一員で、今回舞台デビュー作となります。平成九年度文化庁舞台芸術創作奨励特別賞を受賞した作品ですが、この特別賞とはこの分野の最高位の賞で、年によっては該当作品が無い権威ある賞だそうです。

鳥海さんは、学生時代、

「太陽にほえろ！」

http://www.yahoo.co.jp/News/Television/Shows/Dramas/Cop_Shows/Taiyou/

などの脚本家 小川英さん（注*）に師事し、「遠山の金さん2」（1985-1986）で1本テレビ脚本デビュー作がありますが、堅実にソフトウェア会社に就職、サラリーマンを経て思うところあり近年文化座に転職したひとです。

ロマンの血が騒いだのでしょうか？

（*テレビドラマデータベース

<http://www.asahi-net.or.jp/~RM1Y-FRSK/>

のテレビドラマ全文検索

<http://www.qzc.co.jp/DRAMA/>

スタッフ項目に「小川英」を入れると84件でてくるテレビ脚本家（故人）

■■■■■ （社）日本劇団協議会主催 創作劇奨励公演 劇団文化座制作
■■■■□ 平成九年度文化庁舞台芸術創作奨励特別賞 受賞作
■■□□ 世紀末の田端にこだまする幕末青春鬱屈伝 新しい時よ来たれ！
■□□□ ◇◇◇「祭りはまだか」◇◇◇
□□□□ 鳥海 二郎 作 佐々木 雄二 演出
□□□□ 1999年12月10日～19日 東京・田端・文化座アトリエにて
□□□□ <http://bunkaza.com/>

■劇団文化座マスコミ出演情報から抜粋

<http://bunkaza.com/media.html>

米山実 NHKラジオ第一 11月16日(火)～11月29日(月)まで
の月曜日～金曜日の全10回(放送中)
AM11:33頃(AM11:30のニュースの後)から
約10分～15分間
私の本棚「ボタニカル・ライフ」

<http://www.famousdoor.co.jp/seiko/bot/bot.html>

いとうせいこう作「ボタニカル・ライフ」の朗読

鈴木光枝

<http://bunkaza.com/SUZUKI-MITUE.html>

佐々木愛

<http://bunkaza.com/SASAKI-AI.html>

NHK総合テレビ 土曜ほっとワイド「人生いきいき」
12月4日(土) AM9:15～10:00(予定)

<「電子耕」原稿・投稿募集>

このメルマガは読者の意見交換を一つの目的にしています。
「キーワード」の趣旨にそった投稿を募集しています。

- 1、庶民の歴史としての「自分史・父母の歴史」「エッセイ」
- 2、農業・文化について、健康・食についての情報など。
- 3、字数は一人1回500字から1000字くらい。メールで送って下さい。
掲載するときのペンネームも添えて下さい。
- 4、投稿<読者の声>は原則としてこのメルマガに掲載します。掲載は困る方は「掲載しないで」と明記して下さい。また、原稿料は差上げられませんので、ご了承ください。単行本などにするときは完成した本は差上げますが、原稿料は支払えませんのでご了解下さい。

編集責任者 原田 勉

●(投稿メールは原則として<読者の声>に掲載します。都合の悪い方は「載せないで」と明記して下さい。ペンネームの無い方は姓だけで載せますので、ご了承ください。内容は自己責任でお願いします)

●メール送付の際のご注意案内↓

<http://nazuna.com/tom/denshico.html#mail>

■山崎農研発行の書籍のご案内

http://www.taiyo-c.co.jp/yamazaki/yama_books.htm

●協力をいただいているサイト紹介コーナー

「農文協ルーラルネット」

<http://www.ruralnet.or.jp/>

「山崎農業研究所」

http://www.taiyo-c.co.jp/yamazaki/yama_frame.htm

「劇団文化座」

<http://bunkaza.com/>

ここまで読んでいただきありがとうございました。

■ご意見・ご感想は、Eメール

<mailto:tom@nazuna.com>

または、電耕掲示板

<http://www62.tcup.com/6201/tom.html?>

までお願いします。

■バックナンバーは、

<http://nazuna.com/tom/denshico.html>

のなかの「★バックナンバー」のそれぞれの号番号をクリックすると読めます。

『電子耕』は、2つのルートで配送しております。

『まぐまぐ(ID=14872)』

<http://www.mag2.com/>

『Macky !』

<http://macky.nifty.ne.jp/>

SPECIAL THANKS to INTERNET JAH

<http://www.jah.ne.jp/>

【隔】週刊「74歳が送る農業文化マガジン『電子耕』」号外（20.1号）

--農業・健康・食・図書・人物情報--

バックナンバー・購読申し込み/解除案内

<http://nazuna.com/tom/denshico.html>

1999.11.19（金）発行

東京・ひばりヶ丘 原田 勉

<mailto:tom@nazuna.com>

*****発行部数 1305+45 部*****